コミュニティ・スクール太宰府市立太宰府西中学校

学校だより

樟蔭の丘から

第７号
令和８年９月２４日
文責：校長 石原 玉絵

太宰府西中に新風を呼ぶ生徒会役員選挙が行われました

夏休みが終わり、前期も終わりに近づいた９月初旬、第４２代生徒会の役員改選が行われました。生徒会長、副会長２年、副会長１年、庶務２年、庶務１年の合計５つのポストに１７名もの生徒が立候補し、「太宰府西中学校をよりよくしたい！」という思いをそれぞれの公約に乗せ、朝の会や帰りの会の中で各教室を回り、力いっぱい訴えてきました。



９月１１日（金）の立会演説会当日も、応援演説者と共に、ステージで思いのたけをぶつける姿は、とても頼もしく、誰が選ばれても心配いらないと確信しました。投票の上、各ポストの当選者は決まりましたが、残念ながら選ばれなかった人も、これから行われる専門委員長へのチャレンジや学校行事等で力を発揮し、太宰府西中をレベルアップさせる一翼となってくれたらと思います。各役職の当選者の氏名については、専門委員長等、すべての役職が決定した後、お知らせします。

青少年の未来に贈るコンサート





９月９日（水）、プラムカルコアにおいて、青少年の未来に贈るコンサートが開催されました。この事業は、公益財団法人福岡県市町村振興協会が主催するもので、青少年の健全育成や地域における芸術・文化の振興等を目的に、県内の中学生を対象に、九州で唯一のプロのオーケストラである九州交響楽団の演奏を届ける事業です。映画「スターウォーズ」のテーマで華々しくスタートし、音楽の授業で習ったヴィヴァルディ作曲の「春」、ベートーヴェン作曲の「運命」、スメタナ作曲の「ブルタバ（モルダウ）」といった、一度は耳にしたことのある有名な楽曲を、素晴らしい表現力で次々に演奏してくれました。

途中、指揮者体験コーナーもあり、各学年から選ばれた３名の生徒が、ブラームス作曲の「ハンガリア舞曲第５番」の指揮を行いました。中には、リズムに乗って素晴らしい指揮を披露してくれた生徒もおり、会場は割れんばかりの拍手に包まれました。

日頃、私たちが聴く音楽は、スマホなどデジタルな音源が主流になっています。体全体を使って奏でる本物の楽器の迫力や、何十もの楽器が、それぞれの個性を生かしつつ、繊細な音からダイナミックな音まで巧みに表現するすばらしさに圧倒されたことと思います。私たち人間が作ってきた素晴らしい芸術・文化に触れる貴重な機会となりました。

１年生が自然教室へ行ってきました



９月１６日（水）～１７日（木）の１泊２日で、１年生が海の中道青少年海の家へ自然教室に行きました。天候が心配されましたが、この２日間は見事に晴天に恵まれました。あいにく風が強く、カッター訓練こそ陸上訓練となってしまいましたが、子どもたちは実行委員を中心にレクリエーションやキャンプファイヤー、野外調理などの活動をしっかりやり遂げました。学校を離れ、公共の施設で集団生活するのは不便なこともたくさんありますが、社会性やコミュニケーション力、判断力や責任感など、様々な力を身に付けることにつながります。たくさんの経験と思い出を胸に、１年生全体がさらに団結し成長することを期待しています。

少年の主張福岡県大会

８月３０日（日）、太宰府市のプラムカルコアで、少年の主張福岡県大会が行われました。福岡県内４０００人以上の中学生から応募のあった意見文から選ばれた１５名が、ステージで意見発表を行いました。

その１５名の中に、本校から３年　　さんと、３年　　さんの２名が選ばれ、この輝かしいステージで堂々と意見発表してくれました。そして見事、優秀賞をいただいています。おめでとうございます。





二人には、文化発表会でも披露してもらう予定です。楽しみにしていてください。